

**<本年度の学力向上基本方針>**

- 凡事徹底
- 「よい授業」4つの因子に基づいた授業研究の推進
- 生徒の思考力・判断力の育成

**<本年度の学力向上策>**

- 1 授業規律の徹底と学習しやすい環境づくり
  - (1) チャイム始業、チャイム終業を徹底する。
  - (2) ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境の整備（掲示方法の統一等）を進める。
  - (3) 簡潔な指示、思考を促す分かりやすい発問、生徒が学習内容を把握しやすい板書等、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業を展開する。
- 2 授業研究の充実等による教員の指導力の向上
  - (1) 「よい授業」アンケートを実施（2回）し、授業改善を図る。
  - (2) 計画訪問の他、教育委員会から指導者を迎え、研究授業を実施し、研究協議における指導助言を生かして授業改善を図る。
- 3 生徒の思考力・表現力の育成
  - (1) 課題に対して主体的に活動したり、論理的に思考し、適切な言葉で表現したりする活動時間の確保に努める。

**<本年度の振り返り>****成果**

- ・「よい授業」アンケートでは、4つの因子において市の平均を上回っている。
- また、「学校評価アンケート」では、「授業の内容を理解している。」の項目においては、「思う」「どちらといえば思う」の肯定的評価が生徒82%、保護者66%であった。

**課題**

- ・学校と家庭の連携を深めるために、シラバスを配付し、学習の取り組み方や、評価・評定の付け方等の周知と理解を図る。